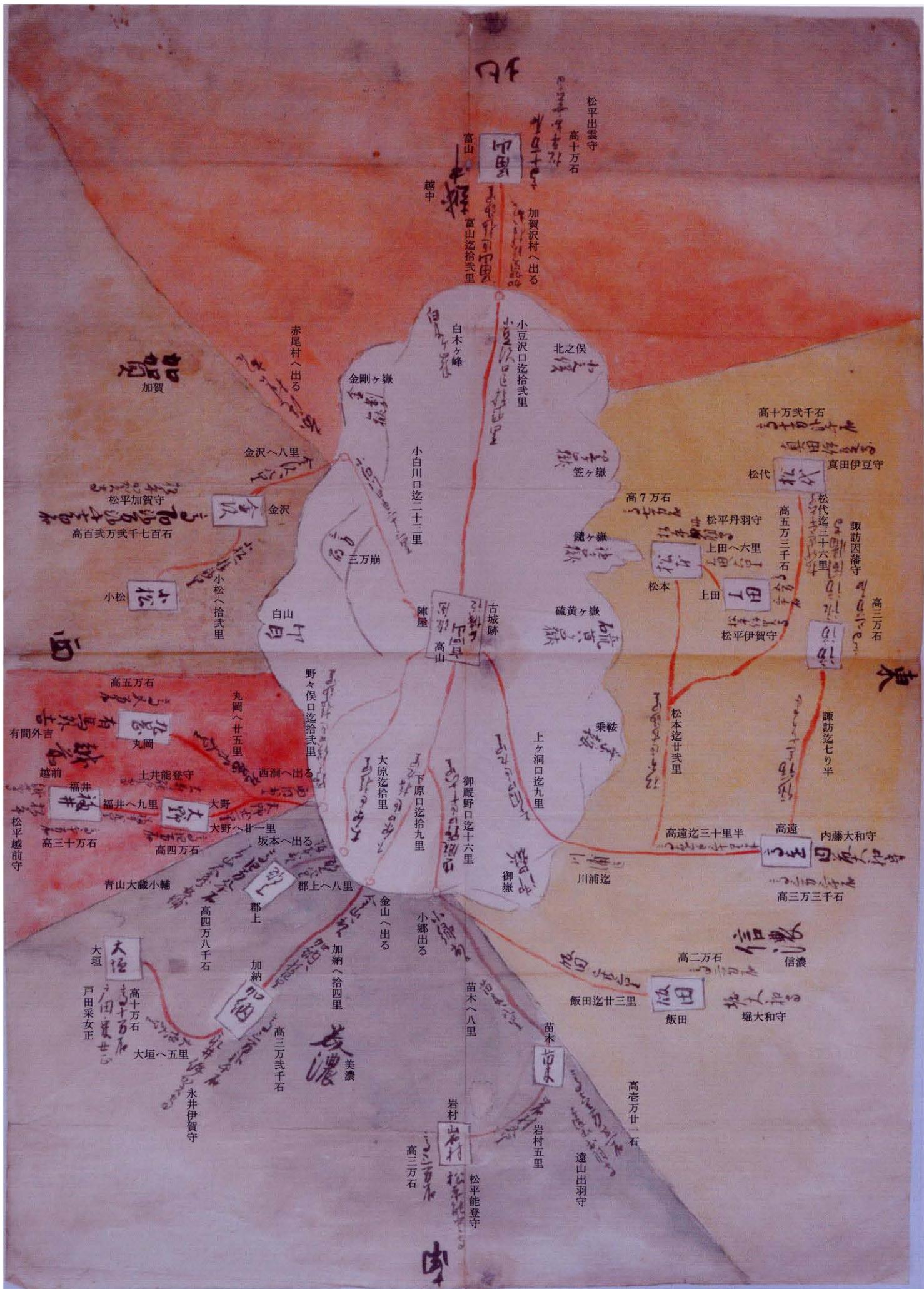




(第 29 图-1)



(第29図-2)

(20) 飛騨国周囲の各国道程図 (第 29 図—1、2)

年代 江戸時代

寸法 42.6×30(北を上にして)

所蔵 片桐文男氏

第 29 図—1、2 は、飛騨の国から隣国へ通ずる、主要街道の行先を図示した絵図である。第 29 図—2 は第 29 図—1 の上に読み下し文を挿入した図である。周辺の国の主要城郭都市が四角で囲われ、領主の氏名と石高が記される。『飛州志』(註1)304 頁に、似た絵図があるが、本書掲載の第 29 図は記入されている情報量が多い。

註1 長谷川忠崇著 岡村利平編・解説『飛騨資料 飛州志(誤字脱行訂正版)』

岐阜日日新聞社 岐阜県郷土資料刊行会昭和 44 年刊行

※掲載されている情報(文章、写真など)は、著作権法上認められた例外を除き、高山市教育委員会に無断で複製・引用・転用・転載などの利用をすることはできません。